

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 東京国際空港第2原動機工場その他解体工事

開札年月日 平成28年2月5日（落札決定日 平成28年3月16日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥299,160,000 -

落札者 (株)JALファシリティーズ

予定価格 ￥351,540,000 -

積算額 ￥351,540,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥325,500,000 -

調査基準価格 ￥313,491,600 - 調査基準価格の100/108 ￥290,270,000 -

基準評価値 30.7219

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	
(株)JALファシリティーズ	117.50	277,000,000	42.4187	○				落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港第2原動機工場その他解体工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社JALファシリティーズ 東京都大田区羽田空港3-5-1

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由により入札金額の低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争原理を働かせるため複数の下請け事業者から見積もり徴取を実施。 ・近隣での同種工事の実績から、空港内特有の各種手続き業務になれた職員を配置できることから、諸経費を圧縮可能。 ・施工エリア周辺に本社、支店及び作業所を有しており、効率を高めることが可能。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事はない。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事に関連する手持工事はない。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	<p>(株) JALファシリティーズ（本社及び東京支店）～契約対象工事箇所 約3.4 km (株) JALファシリティーズ（羽田作業所）～契約対象工事箇所 約200m</p>
⑤ 手持資材の状況	特になし
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	特になし
⑦ 手持機械数の状況	機械類は協力会社からのリースにより確保することを予定。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	<p>工種内容に応じて協力会社より労務者を確保予定。 なお、労務単価は「平成27年度公共工事設計労務単価（基準額）」を同等程度のもとなっている。</p>
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>東京国際空港西側消防分庁舎耐震改修工事／東京航空局 東京国際空港暫定貴賓室撤去工事／東京航空局 羽田NDB局舎撤去工事／東京航空局 ほか</p>
⑩ 経営内容	調査対象者は当局及びその他の官公庁発注の業務を数多く受注している。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事における直接工事費について、当局における積算上の金額と比較して大きく低下しており、本件における低入札価格の主たる要因となっていることを確認した。 ・調査対象事業者はその企業力を生かして複数社から下請けに係る見積もりを徴取することにより、本件の工事価格を大幅に低減することを可能にしていることを確認した。 ・調査対象事業者が過去に低入札調査のうえ実施した同種の工事において、今回予定する事業者と同じ下請け事業者が実施していたが、当該工事の施工面について特段の問題は無く、工事成績評定も良好なものとなっている。 ・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。 <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績においては良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。